

## OR21 大学生のリーダーシップスタイルと社会的スキル及びユーモア志向との関連

○山田浩平<sup>やまだこうへい</sup> (愛知教育大学)、田中美紗紀 (弥富市立十四山東部小学校)  
森部有紗 (横浜市立山下みどり台小学校)、前上里直 (北海道教育大学)

### 【背景】

学校保健活動の推進にあたっては学校内の組織体制の充実が重要であるとともに、養護教諭は中核的な役割を果たす存在であるといえる。

本研究では養護教諭を志望する大学生がどのようなリーダーシップスタイルを持っているのかを明らかにし、リーダーシップスタイルと社会的スキル及びユーモア志向との関連について検討することを目的とする。

### 【方法】

2011年11月に北海道及び愛知県の養護教諭養成課程の大学生 261人を対象に、自作の無記名自記式のアンケート調査を行った。調査内容は、①基本的属性(学年、性別)、②T-P リーダーシップ質問紙(R.R.Blakeら(1964)18項目2因子(課題達成志向、人間関係志向))、③社会的スキル尺度[菊池(1988)18項目6因子]、④ユーモア志向尺度[宮戸ら(1996)24項目3因子(攻撃的、遊戯的、支援的ユーモア)]である。

### 【結果及び考察】

リーダーシップスタイルの課題達成志向(以下、課題志向)の得点は27.9(3.81)点であり、人間関係志向(以下、人間志向)は31.9(5.12)点であった。この得点についてt検定(対応あり)を行ったところ、人間志向の方が課題志向に比して有意に得点が高かった( $t=97.01$ )。

次に、リーダーシップスタイルを目的変数、社会的スキルの下位因子、ユーモア志向の下位因子を説明変数とする重回帰分析(ステップワイズ法)を行った(Table)。リーダーシップスタイルと社会的スキルとの関連を見ると、課題志向は

た。高度のスキルとは指示を与える、納得させるスキル、計画のスキルとは目標を設定する、情報を集めるスキルである。これらは目的を達成する上で有効に働くスキルであるため、課題志向と関連が認められたと考えられる。一方、人間志向はどの下位因子とも関連は認められなかった。

続いて、リーダーシップスタイルとユーモア志向との関連を見ると、課題志向は攻撃的ユーモアとの関連が認められた。攻撃的ユーモアとは人を皮肉るユーモアであり、課題達成を重視する者は集団や個人の意欲を引き出すために人を皮肉るジョーク等で他者を笑わせていると考えられる。

一方、人間志向は、支援的ユーモアとの関連が認められた。支援的ユーモアとは自己や他者を励ますことを動機づけとして表出されるユーモアであり、人間関係を重視する者は人間関係を良好に保つ支援的ユーモアが高いことが推察される。

### 【結論】

リーダーシップスタイルの課題志向は高度のスキル、計画のスキル、攻撃的ユーモアと、人間志向は支援的ユーモアとの関連が認められ、リーダーシップスタイルには、特有の社会的スキルやユーモア志向が関わっていることが示唆された。

E-mail ; koyamada@aeu.ac.jp

Table. リーダーシップスタイルと社会的スキル及びユーモア志向との関連

説明変数	目的変数	
	課題志向	人間志向
社会的スキル		
高度のスキル	.17 *	-
計画のスキル	.16 *	-
ユーモア志向		
攻撃的ユーモア	.20 **	-
支援的ユーモア	-	.16 *
<i>adjR</i> <sup>2</sup>	.17 *	.06 *

- n. s., \*  $p < 0.05$ , \*\*  $p < 0.01$

注：関連が見られた項目のみ示した